

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			療育の内容に合わせ、事業所外の公園や併設するデイサービスの機能訓練室を利用している
	2	職員の配置数は適切であるか	7			
	3	療育を行う為の事業所の設備等について、適切であるか	7			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		定期的にミーティングを実施している。参加困難なものは会議録を閲覧している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			結果はご家族へは書面でお渡しする予定。またホームページ上にも公表予定。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			事業所内・外での研修に参加している。外部研修参加者は報告を行い他の職員への伝達も行っている。
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		
	12	支援開始前には打合せを行い、支援の内容や役割分担について確認しているか	7			
	13	支援終了後には、支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	2	5		出勤日数や勤務時間が違う中で、少しでも振り返りが行えるよう取り組んでいる
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2		記録がより充実し振り返った際に有効な記録となるようスキルアップに努めている。
	15	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7			
関係機関 や保護者 との連携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	18	他機関との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	7			
	19	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			
	20	（地域自立支援）協議会等へ参加しているか	7			
	21	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	7			連絡帳やメール等の活用。

保護者への説明責任等	22	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	23	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			
	24	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	開催希望もあるが開催を望まないご家族もおられる中で、どのような形で実現すべきか検討していく必要がある。
	25	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	26	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		4	4	定期的な会報は発行できていない。個人情報の観点もあり、どのような内容で実施できるのか検討する。
	27	個人情報に十分注意しているか	7			
非常時等の対応	28	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員に周知しているか	7			
	29	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	3		
	30	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			
	31	身体拘束についての知識、身体拘束廃止マニュアルを理解しサービス提供できているか	7			
	32	ヒヤリハットを作成して事業所内で共有しているか	7			